

製品名: PGK2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87088**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000 |
| 分子量 | Calculated MW:45 kDa; Observed MW:45 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 遺伝子名 | PGK2 |
| 別名 | PGKB; PGKPS; HEL-S-272; dJ417L20.2 |
| 遺伝子ID | 5232 |
| SwissProt ID | P07205 |
| 免疫原 | ヒト PGK2 の合成ペプチド |

背景

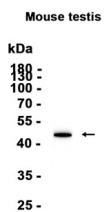
この遺伝子はイントロンを持たず、ホスホグリセリン酸キナーゼ 1 遺伝子のレトロトランスポジションによって発現し、精巣特異的

に発現する。当初は偽遺伝子と考えられていたが、コードされているタンパク質は実際には機能的なホスホグリセリン酸キナーゼであり、精子形成後期における解糖系のエムデン・マイヤーホフ・パルナス経路において、1,3-ビスホスホグリセリン酸から3-ホスホグリセリン酸への可逆的変換を触媒する。[RefSeq 提供、2010年5月]

研究分野

-

画像データ



PGK2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス乳腺組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。